



# 平成 30 年度 建設現場体験セミナー感想文集 (徳島科学技術高校)

一般社団法人徳島県建設業協会

# 平成 30 年度高校生の建設現場体験セミナー感想文

◇徳島科学技術高校 環境土木コース 2 年生◇

## 1.栗飯原 輝

私は、小松島市田浦町の田浦改良工事の現場で現場体験を行いました。現場体験では 3 つの体験をできました。小型建設機械の体験とコンクリートの打設体験、鉄筋の結束作業の体験の 3 つの体験でした。

まず、私は鉄筋の結束作業の体験をしました。鉄筋の結束作業は前回にあった現場見学会の時に体験していたので少し上手にできていたので良かったです。ただ、何回か失敗したりとても大変でした。他にも、他の人たちとの分担での作業でとてもいい体験ができて良かったです。

次に、コンクリートの打設体験をやりました。コンクリートの打設ではバイブレーターでコンクリートの締固めをやりました。バイブレーターはとても重くて驚きました。コンクリートの打設とても難しくてなかなか上手にできなくて少し残念でした。でも、コンクリートの打設の体験はとてもいい体験でした。他にも、コンクリートの試験を見ました。授業では習っていたけど見るのは初めてだったので良かったです。

最後に、小型建設機械の体験をやりました。この体験では、4 つの機械の体験をしました。この体験の中で特に 2 つの機械が印象に残りました。1 つはローラー車の体験です。前進とバックの体験でしたが、とても楽しくてよかったです。ただ、ローラー車の運転で少しミスをしてしまったので残念です。次に印象に残ったのはタンパでした。タンパは、とても力が必要で大変でした。でも、とても楽しくていい体験ができました。ほかの機械もとても楽しかったです。こんな体験ができてよかったです。

私は、今回の体験セミナーで色々なことができてとても良かったです。普通の高校生ではできないようなことができて本当に楽しかったです。3 つの体験でしたがとても楽しく面白い体験になりました。この体験セミナーで学んだことを次の進路に生かしていきたいです。この度はこのような体験セミナーを開いてくださりありがとうございました。

## 2.足立優真

私は、体験セミナーに参加させていただきました。現場先は、小松島市田浦町にある田浦改良工事です。体験した主な仕事内容は 3 つあります。1 つ目は、鉄筋の結束作業を体験させていただきました。鉄筋の結束作業は、以前に一度体験した事あったのですが、やり方はわかっているけど、綺麗に結束出来ませんでした。しかし、作業員の方々が何度もさせてくれたのでとても上手になったと思います。ただ結束するだけでなく、実際に鉄筋の組み立てもさせていただきました。鉄筋に 250m ずつ一つ一つ印を書いたりしました。私的には、鉄筋の組み立て、結束は楽しかったです。

2 つ目の体験は、コンクリート打設体験をさせていただきました。コンクリート打設体験では、コンクリートを詰めてコンクリートの空気を抜くためにバイブレーター使わせていただきました。コンクリートやバイブレーターを生で見ることができてよかったです。私が少し驚いたのが、思ったよりバイブレーターが重かった事です。コンクリートの空気を抜いて、最後にコテでコンクリートの表面を均しました。私はコテを使えなかったのですが、他の生徒が使っているのを見て、興味を持ち、使ってみようと思いました。

そして最後に、いくつかの小型建設機械体験をさせていただきました。私が、最初にしたのは、バックホウです。バックホウは何度も動かした事があるので、スムーズに出来たと思います。振動ローラーでは、操作は簡単でしたが、大きいのでコーンに当たらないか少し焦りました。しかし、車を運転しているみたいで楽しかったです。他にもランマーなども体験させていただきました。今回の建設現場体験

セミナーで、土木についてもっと知りたくなり、とても興味も湧きました。将来のためにもとてもためになりました。

### 3.笠原淳弘

平成 30 年 11 月 28 日に現場見学で小松島市田浦町田浦改良工事の現場で三種類の体験をさせていただきました。

最初にコンクリート打設という流し込んだコンクリートの空気を取り除く作業を体験させていただきました。コンクリートを振動させるとふつふつと空気がでてくるのがとても気持ち良かったです。しかし、棒を抜く時に、コンクリートが飛んで服についたりしたのはすこし嫌でした。スランプ値や空気量を測る作業を実際に見ることが出来て良かったです。

次に 2 つ目に小型建設機械の操縦体験をさせていただきました。ランマーやタンパなどの締固めの機械の体験でエンジンをかける時にとっても時間がかかってしまいました。またロードローラーに初めて乗ることが出来ました。複雑な操作があまりなくて簡単でした。学校のより大きいバックホウに乗る予定だったらしいけど、天候が悪くて乗ることが出来なかったので残念です。

最後に鉄骨の結束の体験をさせていただきました。前回の現場見学会で行った津田の高速道路で体験させてもらっていたので良かったです。しかし、前回組み立ては体験させてもらっていませんでしたので体験できて良かったです。

普段なら絶対に体験できないことをたくさんさせてもらえて良かったです。本日はお忙しい中このような機会を作ってください本当にありがとうございました。

### 4.川野秀明

私たちは小松島市田浦町の田浦改良工事の現場で現場体験セミナーをしました。

最初に、鉄筋の結束を体験しました。私たち 2 年は現場見学会で既に結束を経験していたので作業は簡単でしたが今回は水路用の鉄筋構造でした。U 字型の鉄筋と棒鉄筋を結束線で結束しました。少しできたくらいで調子に乗ってしまい速く巻いたら回数が多すぎてちぎれました。恥ずかしかったです。班員と協力して、ぐらつきのない丈夫な鉄筋が完成しました。

次にコンクリート打設体験をしました。コンクリートは施工の授業で勉強しているだけで実際には打設したことがなかったので、今回経験できて良かったです。バイブレーターでフレッシュコンクリートの空気を抜く作業を体験しました。とても振動が激しい機械だったので扱いが難しかったです。そのあとコンクリートの供試体を作成するのを見学しました。これも授業でしか聞いたことがなかったので実際に見ることができて良かったです。スランプ試験では規定通りの試験の一連の作業の流れを見ました。

次に建設機械の体験をしました。学校ではバックホウしか運転したことがなかったので、普段運転できないはずの建設機械をこういう場で体験できたのは経験や技術を得ることができるので良いことだと思います。個人的には現場体験セミナーが一番楽しみにしていました。今回体験できた建設機械は 5 種類ありました。1 番最初にロードローラーに乗りました。道路のアスファルトや土の舗装に使われる機械です。バックと前進の運転をしました。バックが少し怖かったです。2 個目は、タンパを操作しました。とても激しい上下の揺れがあるのでとても制御が難しかったです。3 個目はランマーを操作しました。ランマーよりは機械も揺れも小さかったので扱いやすかったです。4 個目は小型の振動ローラーでした。前進とバックが簡単なレバー式でした。騒音がすごかったです。5 個目のバックホウは時間の都合上乗れませんでした。このような貴重な体験ができて良かったです。ありがとうございました。

## 5.行譜大雅

小松島田浦町で現場体験セミナーに参加しました。

最初に、小型建設機械の操縦の体験をしました。始めはバックホウの操縦をしました。バックホウは学校の実習などで何回か操縦したことがあるので簡単に操作することができました。バックホウの担当の方に操縦を褒められたので、嬉しかったです。次に振動ローラーに乗って締固め作業を行いました。操縦の方法が意外と簡単で驚きました。次はコンパクターやランマーを使って締固めを行いました。エンジンをかけるのが難しかったです。想像していたより振動が大きくて、しっかりと押さえていないと倒れてしまうので大変でした。コンパクターやランマーは狭い場所での締固め作業に適しているという事を知り非常に勉強になりました。

次は、鉄筋の結束作業を行いました。まずは鉄筋の結束する場所に印をつけました。そして鉄筋の組み立てをやっていきました。ハッカーを使って結束線で結束しました。鉄筋を結束する作業は初めてではなかったので簡単に出来ると思っていたのですが、ハッカーを回しすぎて結束線が切れてしまったりして難しかったです。隣で職人の方が素早く正確に結束するのを見て素晴らしいと思いました。

次は、コンクリートの打設体験をしました。型枠に流し込んだコンクリートをバイブレーターで流動性を高める作業を行いました。バイブレーターが意外と重くて長時間持っている腕が結構疲れました。固めた後に表面を平らにする作業をしました。コテを使って表面を平らにしていきました。意外とコテの使い方が難しかったです。次にコンクリートのスランプ試験と空気量試験と供試体試験の様子を見学させていただきました。初めて試験の様子を見ました。学校の授業で習った事が実際に見ることができてとても勉強になりました。

この度は、このような素晴らしい現場体験セミナーを開いていただきありがとうございました。今回の現場体験セミナーで学んだことを今後の進路の参考にしていきたいと思えます。

## 6.河野涼太

今回現場体験セミナーで、小松島市田浦町 田浦改良工事の見学と作業体験をさせていただきました。

まず3班に分かれて、最初に鉄筋を結束線で結束させる体験をさせていただきました。以前に鉄筋が組み立てられている状態から結束作業をしたことがありましたが、今回の現場体験では鉄筋を組み立てながら結束させていったので、結束させる箇所の種類も多く少し難しかったです。実際の仕事に近い状況でとてもいい体験となりました。クラスメートと協力して作業を進めることもでき、結束もスムーズに作業ができるようになってきたので楽しい経験になりました。

2か所目の体験は透明型枠を使用したコンクリート打設作業体験でした。まず透明型枠に流されてきたコンクリートをバイブレーターでコンクリートの流動性を高めて、固めた後に表面を平らにする作業をしました。バイブレーターが思っていた以上に重く、毎日作業する人の大変さを知ることができました。次にコンクリートの空気量試験とスランプ試験と供試体試験の様子を見学させていただきました。今まで授業では聞いたことのある言葉でしたが、説明していただきながら試験の様子を見学させていただいたので、とてもわかりやすくおぼえることができました。

最後に小型建設機械の運転体験をさせていただきました。最初に振動ローラーの運転体験をさせていただき、次にランマーとコンパクターの体験をさせていただきました。振動ローラーを運転するのは初めての体験だったので、思っていたより速度が速いことに驚きました。ランマーとコンパクターの使い分けも説明していただき、新しいことを知ることができたいい機会でした。

この度はこのような機会を僕たちに設けていただき本当にありがとうございました。普段の授業でできないような体験をすることができて、とてもいい体験になりました。今回の体験を今後の授業にも生

かしていきたいと思います。この度は本当にありがとうございました。

## 7. 櫻川 真

私は体験セミナーに参加して建設機械の操作や鉄筋の結束作業などを体験しました。

私は建設機械の操作体験が楽しくて印象に残っています。まず私はバックホウに乗りました。学校でもバックホウの実習があり、バックホウの操作は慣れていたのでスムーズに動かすことができました。今、乗っているバックホウが小型なので乗る機会があれば大型のバックホウにも乗りたいです。

次はロードローラーに乗りました。思ったよりも速く進んでびっくりしました。前に着いているローラーがすごく大きくて驚きました。次にタンパを使いました。エンジンをかけるのに少し手間取りました。エンジンがかかった瞬間、振動して少し怖かったです。でも地面に押し付けるように持つと安定しました。タンパはよく通道路の工事現場で使うところを見ていたので知っていました。次に鉄筋の結束を体験しました。私たち2年生は、1か月ほど前にあった現場見学会で鉄筋の結束を体験しているのでスムーズに作業できました。前にやった経験があったので1年生にも教えることができました。

最後に生コンクリートを固める作業をしました。トラックのような機械から出てくるコンクリートを型に入れてバイブレーターの機械を使ってかためていきました。バイブレーターの機械がとても重くて結構大変でした。仕上げにコンクリートの表面をヘラなどで整えました。思ったよりも上手くできたのでうれしかったです。

私は将来、製造の仕事に就きたいと思っていたのですが今回の体験セミナーを終えて建設系の仕事にも就きたいと思いました。なかでも建設機械の操作が楽しかったです。徳島の建設業界が人手不足なので私は建設関係に進むのなら徳島県に橋や道路を作り、徳島県をもっと発展させられたらと思います。この度は私たちのために貴重な時間を頂き本当にありがとうございました。

## 8. 高岡悠我

小松島市田浦町田浦改良工事の現場に行きました。

まず初めに、バイブレーターを使って、空気を抜く作業を体験しました。実際にやってみるとバイブレーターが重くて大変な作業でした。

その次に、締固め機械のランマーを使う作業の体験をしました。画像などでしか見たことがなくてやる前は不安でいっぱいだったけど実際にやってみると振動がすごくて難しかったです。

次に、ロードローラーに乗りました。ロードローラーに乗るのは初めてで最初不安だったけど乗ってみると、操作が意外と簡単でした。

その次に、バックホウをやりました。バックホウは、学校でも乗ったことがあったので、上手くできるだろうなと思っていました。しかし、実際にやってみると、戸惑ってしまい上手く操作をすることができませんでした。バケットを動かしながら左右に方向転換するという危険なことをしてしまいました。次バックホウに乗る機会があればひとつひとつの操作を正確に安全にやっていきたいなと思いました。

そして最後に、結束での組み立てをやりました。結束に関しては、以前一度やったことがあったので一発で結束を成功させることができました。メジャーを使って長さを測って印をつけるとき、少しの誤差で正確な形にすることができないので慎重に作業をしないとイケないということがわかりました。

今回の体験セミナーに参加してみて、今まで経験したことのないようなことも体験できてとても楽しかったです。もともと建設業に就くつもりはありませんでしたが、今回の体験セミナーでとても興味がわきました。これからの進路の中で建設業も視野に入れてみたいと思いました。たった1日でとても貴重な時間を過ごすことができました。

## 9.多川 匠

今回は、小松島市田浦町田浦改良工事に現場体験セミナーに参加しました。そこで4つの体験をしました。

最初にバックホウに乗りました。学校の実習で何度か乗っていたのであまり緊張しませんでした。でも、現場で乗ると学校で乗るとでは新鮮さがあり楽しかったです。

次に、ロードローラーに乗りました。初めて乗ったので少し緊張しました。思っていたより振動が小さかったのと、もっとゆっくり動くと思っていたので少し驚きました。

次に、締固め機械のランマーを使った作業の体験をしました。思っていたより振動が強く、操作が難しかったです。あと、進むのが遅くて支えるのが大変でした。

次に、鉄筋の結束作業をしました。今回が2回目だったのでできると思っていたのですが、結束が緩かったり、ちぎれたりして中々上手くできませんでした。何回か練習した後、自分達だけで組み立てをしましたが、元から立っている鉄筋に結束するのでは全然感覚が違ってより難しかったです。

最後にコンクリートの打設体験をしました。バイブレーターで空気を抜く作業をしました。思ったよりバイブレーターが重く、腕が疲れました。また、スランプ試験の様子も実際に見ることができてよかったです。

この度は、お忙しい中私たちのために現場体験セミナーを行っていただき、有難う御座いました。実際に現場の様子を見て、機械に触れることができ、とても貴重な体験ができました。この体験を生かして今後の進路に役立てたいと思います。

## 10.田中暁也

今回の現場体験セミナーでは小松島市田浦町で行われている田浦改良工事の現場で、大きく分けて3つの建設作業を体験させていただきました。

最初は鉄筋コンクリートに用いられている鉄筋の結束作業でした。まず真っ直ぐな鉄筋4本に25センチ区切りで印を入れ、次にコの字型の鉄筋と組み合わせて交差した部分を「しの」という道具と結束線を用い固定していきました。しのを使った結束作業はコツをつかむまでは難しかったのですが私は以前にも体験したことがあったので今回はミスなく作業を行うことができました。ぱっと見地味な作業にも見えたのですが、お手本を見せてくれた作業員の方のしのを扱う技術は目を見張るものでしたし、何よりこの作業がなければ普段私たちが何気なく通っている道路が完成しないことになります。そう考えるととても大切な作業だと改めて感じることができました。

2つ目はコンクリートの打設作業でした。バイブレーターを差し込む際はできるだけ型枠内面に傷をつけないようにコンクリートの表面に垂直に差し込まなければいけません。バイブレーターが予想以上に重かったので垂直に保ちつつ上下に動かすだけで腕がとても疲れました。もし私が将来このような工事現場で働くことがあるならもう少し体力と筋力をつけておかなければいけないと感じました。

3つ目は小型建設機械の操縦で、ランマーやタンパと言った小型締固め機械やバックホウなどの掘削機械などの操縦を体験しました。バックホウに関しては学校の授業で乗ったことがあったので操作は問題ありませんでした。しかしランマーやタンパは実際に触れることは初めてだったので緊張しました。いざ操縦してみると振動が凄く、操縦後の腕にはビリビリとしびれたような感覚が残っていました。なかなか完璧に扱うことは難しかったのですがとても楽しかったです。

この度は我々学生にとってとても貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。この現場体験セミナーで得た経験をこれからの将来で活かしていこうと思います。

## 11.谷内亮太

今回の体験セミナーでは、市田浦町で行われている田浦改良工事現場に行きました。

3つに分かれて、最初に透明型枠を使用したコンクリート打設体験をしました。タンクローリーから出されたコンクリートを透明型枠に流し込んで、バイブレーターを使ってコンクリートの流動性をよくして、コンクリートを型枠の隅々にいき届くようにする作業をしました。そのあと、表面の粗骨材を下へ押し込んで、コテで表面に出ている空気の空間を潰す作業をして、コンクリートのスランプ試験とエア試験をしました。両方授業で習ったので、いい復習になりました。

2つ目は、建設機械の運転をしました。バックホウ・ランマー・ロードローラーの3つのなかで、ランマーとロードローラーは、初めて運転したので楽しかったです。ランマーはすごく振動が強くて、なかなか自分の力で制御できなくて苦戦しました。ロードローラーは、ボタンを押して電源を入れて、レバーで前進と後進してハンドルで左右に行くのですが、ハンドルを回してみたら、思った以上に小回りがきいて驚きました。バックホウは、学校では何回も運転したことがあるので、操作が簡単でスムーズにできて、ほめてもらいました。

3つ目は、結束線で鉄筋と鉄筋をハッカーで固定する作業をしました。この作業は、この前の現場見学会で津田橋脚工事の現場で実際に体験しました。なので、これもスムーズにできて楽しかったです。

この体験セミナーをとうして、学校にはない建設機械の運転や学校ではできない体験をできたので、とてもいい経験ができました。

## 12.長田 響

僕は、小松島市田浦町の田浦改良工事の現場でとても貴重な体験をさせていただきました。この度は貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

今回の体験では、鉄筋の結束、コンクリート打設、小型建設機械をさせていただきました。鉄筋の結束では、ハッカーという道具を使いました。この作業は前回、現場見学会で体験させていただいたので、うまく結束することができました。けど、今回の体験では鉄筋に長さを測って印をつけ、組み合わせて結束しました。思ったより難しい作業で、とても良い体験になりました。コンクリートの打設では、バイブレーターを使ってコンクリートの中の空気を抜く作業をしました。下からゆっくりバイブレーターをあげてくることによって空気を下から抜くことが意外と難しかったです。コテでコンクリートの表面に出ている空気の空間を潰す作業をしました。コンクリートのスランプ試験とエア試験では授業で習ったことがあるのですが、実際には見たことがないのでとても良い機会になりました。

小型建設機械では、バックホウ、ランマー、ロードローラーを体験させていただきました。バックホウは授業の実習で、したことがあったので上手く操作することができました。ランマーは初めて体験しました。体にとっても強い振動がきて、少し怖かったです。ロードローラーでは、運転するという体験をさせていただきました。ロードローラーに乗ったのも、運転したのも初めてで少し緊張したけどとても楽しかったです。

今回は、現場体験セミナーに参加して、初めての体験をたくさんさせていただきました。今回のこの体験で僕もこのような仕事に就きたいと思いました。この体験を今後に活かしていきたいです。そして社会に役立てたいです。この度は本当にありがとうございました。

## 13.西野康大

私たちは、小松島市田浦町にある田浦改良工事を体験させていただきました。天気も心配されていましたが無事に開催されてよかったです。そこでは、たくさんのことを学び、私たちにとって貴重な体験

をさせていただきました。初めてのことでわからなかったこともありましたが、私たちの質問に丁寧にわかりやすく答えていただきました。

1 番印象に残っているのは・コンクリート打設体験です。あんなに近くでコンクリートを見たのは初めてでした。思った以上にコンクリートが液体だったので驚きました。バイブレーターを使って空気を抜く作業は、バイブレーターが重くて大変でした。鍬を使って表面をならす作業は、力の加減が難しくきれいに平にすることができませんでした。そのあとに、業者の方が素早く平にしていたので、すごいなと思いました。コンクリート打設体験だけではなく、供試体作成やスランプ試験、エア試験の見学もさせていただきました。教科書で見たことはありましたが、実際に目で見たことはなかったので、勉強になりました。試験に合格したコンクリートが工事に使われてその建物が何十年も使われるので、とても大事な試験だなと思いました。

そのほかにも、工事現場にはたくさんの重機がありそれを操縦するのは難しかったですがとても楽しかったです。中でもランマーが難しかったです。理由は、なかなかエンジンがかからず何度も引っ張りました。手にかかる振動がとても大きく腕が疲れました。ランマーのほかに振動ローラーで前進と後進をしました。後進するとき少し斜めに走ってしまいました。振動ローラーの付近に立つと、足に振動が来たので地面にはとても強い振動がきていると思いました。

鉄筋の結束作業は、前回の現場見学会で体験させていただいたのでスムーズにできました。1年生は、初めてだったのでねじ切ってしまう生徒も多々いました。でも1年と2年が協力して組み立てができたのはうれしかったです。

今回の、現場体験セミナーは今後の就職活動に活かしていきたいと思います。本日は、お忙しい中私たちのために現場体験セミナーを開いていただきありがとうございました。

#### 14.西前和樹

11月28日、小松島市田浦町で行われている田浦改良工事の現場で現場体験セミナーを行った。

最初は、簡単な説明を聞きそのあとに3班に分けて、鉄筋の結束とコンクリートの打設とスランプ試験とバックホウと振動ローラー等の小型建設機械の3項目にそれぞれ班ごとで作業した。

自分の班は、最初に小型建設機械を行った。バックホウから行い、バックホウは、学校の実習や夏休みに受けた講習でやっていたので難しくなかった。次の振動ローラーは、実際に動かしてみると想像していたより速度が速かった。次に振動コンパクターを操縦した。振動が小型なのに振動がすごかった。前に押すのに少し力を使った。次は、ランマーを操縦した。ランマーは、振動コンパクターよりも振動がすごく、しっかりと持っていないと機械が倒れたりするので慎重に作業を進めた。ハンドガイド式ローラーは、ランマーより扱いやすかった。

2項目は、鉄筋の結束を行った。鉄筋の結束は、現場見学会の時に行っていたので、出来ると思っていたが、うまく結束することが出来ず苦戦した。その他に、鉄筋にマーキングして、実際に組み立て、結束を行った。

最後は、コンクリートの打設を行った。バイブレーターで、コンクリートの流動性を上げていた。実際に使ってみるとか肩が痛くゆっくりと慎重な作業が多かったため腕が疲れた。

本日は、とてもお忙しい中とても貴重な体験をさせて下さり誠にありがとうございました。学校の実習ではすることが出来ない鉄筋の結束や小型建設機械の振動ローラーやランマーの操縦体験等することが出来て自分は、振動ローラーの乗車体験が、一番印象に残りました。

今回は、大変貴重な体験をさせて下さり誠にありがとうございました。



## 15.藤守諄樹

私たち環境土木コースの1年生・2年生は、平成30年11月28日に小松島市田浦町の田浦改良工事現場の現場体験セミナーに参加させていただきました。ここでは、鉄筋の結束作業の体験、コンクリート打設作業の体験、小型建設機械を使った作業の体験をしました。

鉄筋の結束作業の体験では、鉄筋の長さを測って印を付けてハッカーで巻いて鉄筋を結束する作業を体験しました。

コンクリート打設作業の体験では、ミキサー車から型枠にコンクリートを流し込み、バイブレーターでコンクリート内に含まれる空気を抜き、そのあとに鍬で表面を均す作業をしました。そして、供試験体作成、スランプ試験、エア試験の作業を見ました。今までは教科書の写真や動画でしか見ることができなかったので、作業を実際に見てとても嬉しかったです。ぼくはコンクリートのことについてはあまり興味もなく、知識もなかったのですが、コンクリートに関する作業を見てとても興味を持つことができました。

小型建設機械を使った作業に体験では、バックホウや振動ローラー、ランマー、ハンドガイド式ローラー、ソイルコンパクターを体験しました。バックホウの作業は学校の実習などで行っているのですが、その他の振動ローラー、ランマー、ハンドガイド式ローラー、ソイルコンパクターは操縦したことも、触れたこともなかったのでとてもワクワクしました。実際に操縦してみると、自分が思っていたより振動が強かったりしたのでびっくりしました。自分は少ししか作業をしていないのに少しの間、手がプルプルしていました。だから、普段から長時間作業をしている人はすごく大変なのだと思います。

今回はお忙しい中、私たちのために時間を割いて作業を教えてください本当にありがとうございました。自分はあまり将来のことを考えられていないので、今回で学んだことを活かして、しっかりと考えて慎重に進路を考えていこうと思います。本当にありがとうございました。

## 16.船戸涼平

この度はお忙しい中私たちのために小松島市田浦町で行われている田浦改良工事現場を見学や体験をさせていただきありがとうございました。鉄筋の結束、コンクリートの打設作業土木機械の操縦や運転などどれも楽しく貴重な体験でした。

私は一番初めに鉄筋の結束をやらせていただきました。私はこの作業をしたことがあるので余裕がありました。針金を回しすぎたりして失敗が多かったです。ですが、私が困っていると作業中のお兄さんが針金の回す適度な回数や回し方を分かりやすく教えてくださいすんなりとできるようになりました。鉄筋の角を結束していると思っていたほど難しく初めは変な形になったりしました。ですが、教えてくださいを思い出して慎重に行うとすごく綺麗にでき先生から「お前上手にできているな」と言われるほどでした。それからは、ひょいひょいと結束ができるようになりました。

次はコンクリート打設作業をさせていただきました。塊だったコンクリートが徐々に液状になっていくのはとても不思議でした。液状になったコンクリートを平行にする作業はコンクリートが滑らかなので気持ち良かったです。ですが打設機械が少し重く手が疲れてきたところで一緒に打設機械を持ってくれたのが物凄く嬉しかったです。

最後にしたことが、土木機械の操縦と運転でした。バックホウを初めにやらせていただきました。学校の実習でやっていたのであまり緊張せずにできました。次にロードローラーに乗ったのですがこれが一番の楽しみだったのでとてもウキウキしました。ガタガタと思うのですが安定に進みました。私が前後に動かすときは「私がロードローラーを動かしている」と考えると興奮しました。3つ目のランマーは教科書などでしか見たことがなく未知なる体験でした。エンジンがあまりかからなく強く引

張っても反応しなかったのが焦りました。しかも、急に物凄い音で鳴り始め動いたのもっと焦りました。ランマーを押しながら進もうとすると左右両方に動きまっすぐ行きませんでした。押しながら進むのをやめるとランマーが振動だけでまっすぐ動くので驚きました。カーブするときもしっかりと曲がりランマーが通ったところは綺麗な平坦になりました。とても貴重なたいけんでした。

今回は私たちのために現場体験セミナーを受けていただきありがとうございました。今回のおかげで就職に対しての意識が土木業の対しての意識が高まりました。本当にありがとうございました。

#### 17.松浦銀史郎

僕が、体験セミナーで一番印象に残っているのは、たくさんの機械を体験できたことです。学校の実習では、バックホウに乗ったことはあるけど、振動ローラーやハンパー、ランマーは体験したことがなかったので、いい体験になりました。振動ローラーを運転するとき、振動するボタンを押すと振動が始まって車体がすごく揺れたので、驚きました。ハンパーやランマーは、エンジンをかけるとき、なかなかエンジンがかからなくて戸惑いました。何回かするとエンジンがかかって動き出しました。ハンパーの振動はとてつもなく体全身が震えました。すごく力がある仕事だと思いました。

次に、鉄筋の組み立て作業をしました。長さを測り、針金で固定をしていきました。針金で固定をするとき、回しすぎると針金が切れたので、力加減に気を付けて行いました。何回もするとコツがわかってきて、少しスムーズに行えるようになりました。

次に、コンクリートの打設をしました。コンクリートを流して、バイブレーダで空気を抜いていきました。バイブレーダは思ったより重くて、持っているとき腕がつかれました。

そのあとコンクリートのスランプ試験を見ました。資格試験で勉強していたけど、実際に見たことがなかったので、見られてよかったです。

今回の体験セミナーは、これまでの見学などとは違い、実際に機会に乗ったり、鉄筋の結束をしたりでき、楽しく体験をすることができました。本日は、お忙しい中、たくさんの建設機械や、鉄筋の結束、コンクリートなど、いろいろな体験をさせていただきありがとうございました。この体験セミナーで見て、聞いたことを、来年の就職活動などいろいろなところで、活かしていきたいと思います。本当にありがとうございました。

#### 18.宮崎晃行

私は、11月28日の現場体験セミナー参加させていただきました。現場は、小松島市日浦町日浦改良工事の場所で行わせていただきました。

雨のせいで本来の現場体験セミナーの予定とは違ってはいたらしいですがそれでも貴重な体験をさせていただきました。

3班に分かれた中で自分は機械から体験する班でした。

最初に私はローラーの体験からでしたが学校ではローラーに乗る機会がなかったのと当たり前ですが自動車の運転もしたことがなかったので初めての運転でとても緊張しました。2回目の運転では1人で運転しなければならなかったのもとても怖かったです。

コンパクトやランマー、1トンローラーでは、人が生身で動かすものでもいろいろな機械があるんだとわかりました。私の中でも一番興味を引かれたのは、ランマーでしたテレビなどで見たことがあった機械で、動いている姿もほかの機会と違って印象的だったので自分で動かして楽しかったです。機械では、ほかにバックホウの体験もしたのですが、雨のせいで小さい機械になってしまったことが残念でした。しかし、学校の実習で使用している土よりも水分量が少なくさらさらしていて、とても

すくにくい土だったのでいい練習になったと思います。

2つ目の体験では鉄筋の結束を行いました。現場見学会の時に一度体験したことがあったのですが、イチから鉄筋を組み立てて行うのは初めてだったのでとても苦労しました。できたものもあまりきれいなものとは言えないものとなってしまったのですが協力してできてとてもよかったです。

3つ目のコンクリートの打設は、学校でもしたことがないことばかりでした。自分がバイブレーションを入れたのは3段目だったのですがコンクリートから引いて出すときに思ったよりもすごく力が必要で驚きました、そのあとのへらなどでコンクリートを均す作業では表面が最初からは想像できないほどきれいになり驚きました。そのあとのスランプや空気調査の試験では映像などせしか見たことがなかったので良い見学になりました。コンクリートが意外に硬かったのが印象的でした。今回の現場体験セミナーは将来の選択にとっても役立ったと思います。有り難うございました。

#### 19.山田翔瑛

今回、現場体験セミナーに参加して、学校では乗ったり使うことができない機械をたくさん経験することができてよかったです。

まず始めに、鉄筋の結束をしました。鉄筋の結束は、前回の現場見学に参加したときにしていたので、少しは上手にすることができました。25センチずつ印をつけて、少しもずれないように結束するのは難しかったです。

次に、コンクリート打設をしました。コンクリートを初めて生で見ることができたので良かったです。最初にバイブレーターを使って、空気を抜く作業をしました。バイブレーターが思っていたよりも重たくて、大変でした。そのあとに、スランプ試験なども生で見ることができたので良かったです。

次に、締固め機械のランマーを使う作業を体験しました。写真でしか見たことがなかったので、生で見ることができて良かったです。初めてさわる機械だったので、不安だったけど、とても面白くて楽しかったです。

次に、ロードローラーに乗りました。ロードローラーに乗るのも初めてで、操作するのが難しいのかなと思っていたけど、とても簡単だったので驚きました。

次に、バックホウに乗りました。バックホウは学校の授業でも乗っていたので操作は簡単でした。バックホウは将来、僕がしようと思っている仕事で使うので、もっと学校で練習して、細かい動きができるようにしたいと思いました。どの機械も初めて見るもの多くて、乗ったことがない機械や、さわったことがない機械を操作することができて良かったです。

お忙しい中、僕たちのために現場体験セミナーをしていただき、本当にありがとうございます。今回の現場体験セミナーをふまえて、将来自分がどのような仕事がしたいのかを考えていこうと思います。

#### 20.吉田知史

小松島市田浦町田浦改良工事の現場の体験に行きました。今回の体験は3つの班に分かれて体験をさせてもらいました。

最初の体験では、鉄筋の結束の体験をしました。鉄筋に印をつけて、印に合わせて針金をハッカー結束して組み立てていきました。ハッカーで針金を結束するのが難しく何度も失敗しました。でも、佐々木建設の方が、わかりやすく丁寧に教えていただき、うまく結束することができました。佐々木建設の方が結束する時に、どこを間違えているのか、どうすればうまくできるのかを教えてくださいととてもうれしかったです。

2つ目の体験は、コンクリート打設体験をしました。型枠の中に印をつけて三層に分けてコンクリー

トを流し込んで、バイブレーターで流し込んだコンクリートの中に振動で空気を抜く体験をしました。体験しているときにバイブレーターが重く、いろんな方向に動いたりしました。佐々木建設の方が、作業を手伝ってくれて、とてもいい経験ができました。

コンクリート打設の仕上げのコテは人数に制限があったので、できませんでした。スランプ試験と、エア試験の見学もさせてもらい興味を持ちました。スランプ試験は、動画で見たことはあったが、近くでスランプ試験とエア試験が見学できてよかったです。コンクリートの流し込むまでに、たくさんの試験をしないといけないので大変だと思いました。

3つ目の体験は、いろいろな建設機械の操作を体験しました。最初に行ったのはロードローラーの体験でローラーがとても大きく移動するときあまりスピードは出ないと思っていたが、実際はスピードが出てあまりスピードを出さないようにしていました。二つ目はランマーの体験をしました。エンジンをつけるのに時間がかかりあまりうまくはできませんでした。体験しているときも振動でなかなか真っすぐにできませんでした。ほかの手動のロードローや、バックホウはうまくできました。

この度は、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

## 21.吉本海哉

11月28日に小松島市田浦町の田浦改良工事の現場に行き、さまざまな作業の体験をした。

まずは、コンクリートの打設工事の体験をした。バイブレーターを使って、型枠に流し込んだコンクリートの空気を抜いていった。コツはまっすぐ、垂直に降ろして5~10秒ほどで抜くこと、と説明してもらった。他に、スランプ試験と供試体作成も見ることができた。スランプ試験は、授業で少し習ったことがあったが、実際に見たことがなかったのでとても良い経験になった。供試体作成について、私は以前、インターンシップに行き、圧縮強度試験を体験したことがあります。その時に使った供試体は、もともとあった物だったので作り方は知らなかったけど、今回見ることでよかったです。

次に、様々な種類の締め固めに関する機械の体験をした。1個目は、ハンドガイド式ローラーを使って締め固めた。これは振動があまりなく、進むスピードも早かったのでとてもやりやすかった。2個目に使用したのはランマーで、こちらは振動が大きく進むスピードも遅かった。どちらも両手でしっかり押さえればミスはすることがないので比較的簡単だった。3個目は、バイブレーションローラーだった。意外と操作は簡単でとてもやりやすかった。4個目は、ロードローラーの操縦をした。エンジンのかけ方や、止め方、前進、後退などを丁寧に教えてもらいながら、上手く操縦をすることができた。最後にバックホウに乗る予定だったが時間の都合上することができなかった。

最後は鉄筋の結束作業をした。以前の現場見学会で一度体験したことがあるので、すんなりとできるだろうと思っていたが、ハッカーを回しすぎて、針金がちぎれたりすることがあった。しかし、だんだんと慣れてきてスムーズに何個も出来るようになった。

僕は、将来、土木関係の仕事に就きたいとおもっているので、今回学んだことをしっかりと頭に留めておき自分自身の進路に役立てていけたらいいと思う。

## 22.佐伯麻里

今回、小松島市田浦町の「田浦改良工事」に携わっている方達の所に行き、色々な事を体験させていただきました。

まず、1つ目に小型建設機械の操縦をさせていただきました。乗るタイプの振動ローラーと自分で動かすタイプの小型振動ローラーやタンパとランマーという機械を上から支える感じで持ち、進んでいく機械でした。乗るタイプの振動ローラーは、車のようなハンドルで運転するのですが、怖くてあまりハ

ンドルを回せず、バックする時に少しゆがんでしまいました。タンパとランマーは、作動させる時にエンジンを自分でつけることが出来ず悔しかったです。それに、2つの機械を操縦するにはすごく力が必要でちょっとでも気を抜いてしまうと危ないという危機感を感じました。

2つ目は、バックホウに乗せさせていただきました。バックホウは学校でも何回か乗っているので操縦することが出来ました。でも、学校のバックホウとは少し違い、なめらかな動きだった気がしました。

3つ目は、鉄金を針金で結束する作業を体験しました。初めに何度か練習をし、その後にグループでいくつかの鉄筋を結束し組み立てていきました。少し前の「現場見学会」の時にも、針金で結束する方法を教えていただいて、実際に体験していたので上手く結束する事が出来たと思います。しかし、一番下の所の結束は上手く出来なかったり、慣れていなかったりした為、とても時間がかかりました。現場で働いている方達は、素早く見ためも綺麗なのを見て、やはり職人の技は凄いなと思いました。

4つ目はコンクリート打設を体験させていただきました。箱の中にコンクリートを入れ、コンクリート中の空気やゴミを上を浮かせるために、振動する棒の機械を10秒間の間に下まで下げて上げてくるという作業でした。振動する棒の機械は、すごく重くて、この作業を6回繰り返すだけでも、腕が痛くなりました。どの作業にも力が必要であったり、現場で働く事の大変さが少し分かりました。

これらのように、普段なら絶対に出来ない体験をたくさんさせていただいて、現場で働く事への関心が大きくなったし、将来したいと思う職業への視野が広がりました。

本日はお忙しい中このような機会をくださり、本当にありがとうございました。

## 23. 堀 未来

私は今回の現場体験セミナーを通して、たくさんの体験ができて楽しかったです。現場に着いたとき、難しそうな機械がたくさんあって不安でしたが、ひとつひとつ丁寧に教えてくださったのでとてもわかりやすくて嬉しかったです。

最初に体験した、「コンクリート打設」では、流し込んだコンクリートの空気を取り除く作業がとっても楽しかったです。コンクリートを振動させると、ふつふつと空気が出てくるところがとても面白かったです。ただ、振動している棒を抜くときに、コンクリートが飛び散って顔や服についてしまって、少し不快に感じてしまいました。コンクリートをならす作業は、時間がなくてできませんでしたが、ならした後を見るとき綺麗なコンクリートになっていたのが素晴らしいです。コンクリートのスランプ値や空気量を測る作業は、実際に初めて見る事ができたので嬉しかったです。その作業をとっても素早くしていたので圧倒されました。

2つ目の「小型建設機械」では、たくさんの建設機械を体験できて楽しかったです。ランマーはエンジンをかけるのがとても難しく、最後までかけることができませんでした。でもその後の操作はとっても楽しかったです。2つ目のタンパは勝手に前に進むのですごく不思議な感じがしました。3つ目の小さい方の振動ローラーも、レバーを操作すると前後に勝手に動くので、自分が振動ローラーに歩かせられているような気がしてとても面白かったです。4つ目の大きい方の振動ローラーは、あんな大きい機械を操作したことがなかったのでとても感動しました。

最後の「鉄骨の結束」は、前回津田の高速道路で体験させていただいたので、うまくできました。たくさん結束できたのでとても楽しかったです。

午前中だけなのに、こんなにもたくさんのことを体験できてとてもためになりました。お忙しい中、このような機会を設けてくださり本当にありがとうございました。

## 24. 中川そら

私は、平成30年11月28日に、田浦改良工事にて、現場見学セミナーに参加させていただきました。

はじめに、鉄筋の結束体験をしました。鉄筋の結束の体験をしたのは2回目だけど、今回でようやく正しい結束の方法をちゃんと理解できました。鉄筋に正しく測った長さをペンで印していき、それをみんなで協力して組み立てて結束しました。前回の結束体験では、1つの結束しかできなかつたけど、今回はたくさんの結束ができて楽しかつたです。また鉄筋の結束をしたいなと思ひました。

次にコンクリートの打設工事の体験をしました。コンクリートに刺すバイブレーターは思っていたより重たくて、出し入れする作業がすごく大変でした。この作業がおわってから、仕上げにコンクリートをはけできれいにしているのを見ました。私はできなかつたけど楽しそうでした。そしてこの体験エリアの最後に、供試体のスランプ試験とエア試験を見学しました。授業では習っていたけど、生で見るのは初めてだったので嬉しかつたです。でも、少しこの作業も体験したかつたです。

最後に、小型建設機械の体験をしました。5つの機械があつた中、私は最初にバックホウ体験をしました。バックホウは学校の実習でも乗ったことはあつたけど、久しぶりこともあり少し緊張してしまいました。でも、運転をほめていただきすごく嬉しい気持ちになりました。次に、振動ローラーの体験をしました。前進・後進だけの運転だけだつたけど、コーンに当たつたらどうしようと、少し不安な気持ちもありました。でも、当てることもなく楽しく体験を終えることができました。次に、ランマーとタンパの体験をしました。どちらも、エンジンをかけるのが難しそうだつたけど、どちらも1発でかけることができ嬉しかつたです。でも、締め固めが終わつた後は手がかゆくなつて大変でした。そして最後に、小型ローラーの体験をしました。すごく重かつたけど体重をかけて進む向きを変えるのが楽しかつたです。

今回は、楽しい現場体験セミナーを開いていただきありがとうございます。この体験を、今後に生かしていこうと思ひました。本当にありがとうございます。

## 25. 長崎ひなる

今回、現場体験セミナーに参加して、様々な体験をさせていただきました。

まず始めにコンクリート打設作業を体験しました。前日にインターンシップで同じような作業をしたので思い出しながら作業しました。私は一番上の層を混ぜましたが、とても重く高かつたので難しかつたです。

次に小型建設機械の体験をしました。ローラーやランマーやタンパを操縦しました。初めて間近で見つて触つて操縦させてもらったので、とても緊張したけどためになりました。バックホウには時間の関係で乗れなかつたけれど、学校の実習で乗っていたので一年生が頑張つて乗っている姿を見られてよかつたと思ひます。

最後に鉄筋の結束作業をしました。前回、現場見学会で津田の現場に行つたときに体験していたので、今回は一年生に教えてあげることにしました。みんなで鉄筋を組んで針金で留めていきました。出来上がったときに一年生の子に「ありがとうございます！」と言われたので嬉しかつたです。

初めて一年生の環境土木コースと合同で参加して、お互いが緊張している中で、一生懸命分かりやすく教えていただき、ありがとうございます。私も新たな発見ができたし、みんなにとっていい経験になったと思ひます。またこのような機会があれば、進んで参加しようと思ひます。本当にありがとうございます。

## 26. 村上日奈子

私は今回、この現場体験セミナーに参加して、日頃授業の教材や映像でしか見たことがない機械や道具、工法を実際に見たり聞いたり体験したりできてとても感激しました。

まず、最初に体験させてもらった鉄筋の結束では、前の現場見学会のときにある程度やっていたのですが、習得しきれっていませんでした。ですが今回、職人の人が懇切丁寧に教えてくれて、無事習得することができました。とても嬉しかったです。

次に体験した小型建設機械の運転実習では、はじめに乗ったバックホウでは、学校で散々運転をしていたので割とスムーズに進んだ感じがします。ですが、バックホウはいつ乗っても何回乗ってもすごく楽しいものだと思います。そしてその他にも、ランマー、タンパ、小型ローラーの体験もしました。ランマーはすごく重くて持ち上げられなかったのですが、粘ったら少し持ち上げることができました。こんな重いものを毎日手でトラックからおろしていると聞いてすごいなと思ったと同時にすごくきついなと思いました。タンパの方は比較的軽くてランマーより運転が楽でした。小型振動ローラーは車の運転をしているようでとてもたのしかったです。これらの小型建設機械を体験してみて思ったことは、どの機械も車やバイクの運転よりも操作が簡単で私たちでも覚えやすくて良かったです。

そして、いずれのどの講習を通して職人のみなさんがとても丁寧にわかりやすく教えてくださったので理解しやすかったです。だから、将来このような建設業の仕事に就いたときの仕事の内容や方法をイメージしやすかったです。

あと、スランプ試験もしました。スランプ試験は一度体験してなんとなくは理解していましたが、考えながらやるので一個一個とても時間がかかってしまっていました。ですが、職人の人がやるととても早くスムーズにやっていました。私はそれを見て、長年やっているところまで上達できるのだなと思い感激しました。

このような体験をやらせていただき、将来の就職に向けてのとても良い参考となりました。本当にありがとうございました。

## 27. 森本萌花

小松島市田浦町の田浦改良工事に携わっている方々に、色々な小型建設機械の操縦方法や鉄筋の結束のやり方、コンクリートの打設のやり方を教えていただきました。

私は、初めに小型建設機械の操縦の体験をしました。機械は、振動ローラー、ランマー、タンパ、小型ローラー、バックホウの5種類がありました。まず、振動ローラーの操縦をしました。乗っている間、すごく振動が来そうだなと思っていたけど、ぜんぜん振動を感じませんでした。乗っている時より、近くで立っている時の方が振動を感じました。操作はレバーとハンドルを動かすだけで、想像以上に簡単でした。作業員の方が上手いと褒めてくれたので嬉しかったです。振動ローラーの操縦体験が終わった後、ランマー、タンパ、小型ローラーの体験をしました。ランマーとタンパは体にすごく振動が来て、意外と力を使いました。小型ローラーは見た目からして重そうでした。実際に動かしてみると、見た目の通りすごく重くて思うように動かすことができず、同じところばかりを締めてしまいました。最後に、バックホウの操縦をしました。バックホウは授業で操作したばかりだったので、スムーズに操作することができました。学校のバックホウより動きが滑らかですごく操縦しやすかったです。本当はもっと大きいサイズのバックホウに乗れる予定だったらしいけど、天気が悪くて乗ることができなかったのが残念です。

小型建設機械の体験をし終わった後、鉄筋の結束とコンクリートの打設の体験をしました。鉄筋の結束は、以前参加した現場見学会で一度やったことがあったので、簡単に結束することができました。時

間がなく最後まで仕上げることができなかつたけど、綺麗に組み立てることができていたので良かったです。コンクリートの打設は、コンクリート内の空気を抜くために使う道具がすごく重くて、作業員の方に支えてもらわないと上手くできませんでした。

こういう現場体験などに参加するのは2回目だけど、やっぱり現場での作業はとても楽しかったです。現場で働く楽しさややりがいなどを学ぶことができ、進路が決まっていなかった私にとっては、すごく参考になった体験セミナーでした。貴重な体験ができて良かったです。



# 平成 30 年度高校生の建設現場体験セミナー感想文

◇徳島科学技術高校 1 年生◇

## 1.大屋皓汰

平成 30 年 11 月 28 日(水)に佐々木建設(株)様の小松島市田浦改良工事現場にて現場体験セミナーに参加させて頂きました。

この度はお忙しい中私達の為に建設現場体験セミナーを開催していただきありがとうございました。

私は最初に鉄筋の結束の体験をさせて頂きました。鉄筋に結束では 25cm ずつ赤のマーカーで印をつけ、結束線を斜めに入れ、ハッカーという固定器具で結束線を 3 回転し固定する作業をしました。ハッカーや結束線などの初めて聞く言葉が沢山ありました。結束線を固定する作業では最初は結束線が切れたりしていましたが何回も練習していくと徐々に慣れていき、綺麗に固定することが出来ました。三人一組で協力して鉄筋を組み立てて行きました。そこでも結束の固定がありました。上手く固定することが出来ました。

作業員の方は私が 1 つ固定している間に 2 つも 3 つも固定していたので凄いなと思いました。

次の体験はコンクリート打設体験をしました。3 班に分かれて 3 層に分けてコンクリートを打設しました。バイブレーターという機械を使いました。バイブレーターは、型枠から隅の方は 5cm ほど開けて下の層に当たれば抜くという作業をしました。最後に表面を綺麗にしました。

次はスランプ試験と空気量試験をしました。スランプ試験は、直径 10cm、高さ 20cm の円柱供試体に、2 層に分けて生コンを入れ、8 回突き、木槌で、たたき、生コンを隅々までゆきわたらせました。スランプ試験の結果は、スランプ値は 7.5cm で、温度 5~35℃で  $8 \pm 2.5$ cm の範囲に入っており、合格でした。

空気量試験は、試験装置に 3 層に分けて 25 回ずつ突き、木槌で叩いて締めてふたをして空気量を計測した結果、3.8%で  $4.5 \pm 1.5$ %の範囲に入っていて、合格でした。

最後は小型建設機械に操作体験でした。バックホウや振動ローラー、ハンド振動ローラー、ランマー、振動コンパクター等を操作しました。バックホウは学校で操作をしたことがあるのですが他の重機は体験したことがなかったのでとてもいい体験ができました。

将来私は、土木関係の仕事をしたいと考えているのでとてもいい体験ができました。ありがとうございました。

## 2.岡本悠伶

平成 30 年 11 月 28 日(水)に佐々木建設(株)様小松島市田浦改良工事現場にて現場体験セミナーに参加させて頂きました。

私は建設現場体験セミナーで色々なことを学び、体験させて頂きました。私は前からこのような仕事に就きたいと思っていたのでいい経験になりました。

最初にコンクリートの打設体験をしました。始めに 3 班に分かれてコンクリートを打設しました。バイブレーターという機械を使ってコンクリートの中の空気を抜きました。バイブレーターは型枠から隅の方は 5 センチほど開けて下の層に 10 センチくらい入れて空気が出なくなったら 10 秒くらいかけて鉛直にまっすぐ引き抜くのがポイントと習いました。

スランプ試験は、直径 10 センチ、高さ 20 センチの円柱供試体に、二層にかけて生コンを入れ、8 回突き、木槌でたたいて生コンを隅々までゆきわたらせる。スランプ試験の結果、合格であった。空気量試験は、試験装置に 3 層に分けて 25 回ずつ突き、木槌でたたいて締めてふたをして空気量を計った結

果合格であった。

次に、小型建設機械の操作体験をしました。バックホウの実習では、あまり動かし方を覚えていなかったもので、作業員の方が分かりやすく教えてくれて動かし方が分かったので良かったです。ランマーの実習では、エンジンをかけるひもを引っ張ってもなかなかエンジンが付かなくて苦労しました。振動が強く押していくのも難しかったです。振動ローラーの実習では、作業員の方が分かりやすく教えてくれて、運転するのが楽しかったです。ハンドガイド振動ローラーの実習では、押すときに少し引っ張られたので機械を扱うのは難しいと思いました。振動コンパクターの実習でも、ランマーの時と同じようにエンジンを付けるのが遅くなったので、エンジンをつけるのは難しかったです。

最後に鉄筋の結束体験をしました。ハッカーと結束線を使って鉄筋を固定しました。結束線を3回転させて固定するというのを学びました。結束線の輪を少し長めにして3回転する部分の余裕を残すとうまく締めることができました。

この度はお忙しい中私たちの為に建設現場体験セミナーを開催していただきありがとうございました。

### 3.川口侑晟

平成30年11月28日(水)に佐々木建設様の小松島市田浦改良工事現場にて現場体験セミナーに参加させていただきました。

体験は3班に分かれて行いました。最初に小型建設機械操作を体験しました。今までバックホウしか体験をしたことがなかったので、初めて見る機械ばかりでとてもワクワクしました。初めは、機械に触ることに慣れていなかったのが戸惑いがありましたが、作業員の方のわかりやすい説明のおかげですべての機械をしっかり体験できました。振動ローラーに乗ったときは本当に車に乗っている感覚で緊張しました。機会に触れる貴重な体験ができました。

次に鉄筋の結束を体験しました。この体験では結束線を斜めに入れ、固定器具で結束線を3回転して固定する作業でした。僕は、あまり器用では無いので最初は苦戦しましたが、協力しながら行うとうまくできました。5回転するとすぐ切れたり、3回転する部分の余裕を残すとうまく締めれたりするなど、工夫したりすることが多くて難しかったです。鉄筋の結束をしているうちに最初よりもかなり慣れたので嬉しかったです。

最後にコンクリートの打設を体験しました。この体験では3班に分かれて3層に分けてコンクリートを打設しました。バイブレーダーは、型枠から隅の方は5センチほど開けて下の層に10センチくらい入れて空気が出なくなったら10秒くらいかけて鉛直にまっすぐゆっくり引き抜くのがポイントと教わりました。実際に体験してみると引き抜くタイミングや、ゆっくり引き抜くスピードを自分でするのは難しかったです。次にスランプ試験を見学しました。このような試験をしているのは知らなかったのが勉強になりました。

この体験のおかげで、進路の選択がさらに広がりました。建設現場がどのようなことをしているのかわからなかったのが、実際に体験してみるとさらに興味が出てきました。今日の体験を活かした進路選択をしていきたいと思っています。このような機会を作っていただき本当にありがとうございました。

### 4.四宮武蔵

平成30年11月28日(水)に佐々木建設(株)様、小松島市田浦改良工事現場体験セミナーに参加させていただきました。まず、私は小型建設機械の操作を体験してとても緊張しました。バックホウは1回だけ操作したことあったが、その他の機械は操作することがなかったので失敗したらどうしようかと思っ

ていました。でも現場の人達が丁寧に教えてくれたので、安心して操作することができました。こういう機械で建物などの基礎ができていくのかと知り、とても感心を持ちました。特に印象に残った機械はバックホウです。バックホウは色々操作ができるのでとても好きです。でも体験では操作を間違った場面もありました。現場の人達が教えてくれたので段々わかってきて気持ちよく操作することができました。ダイナミックに動くバックホウは、とてもカッコイイなあと強く感じました。

その次に鉄筋の結束の体験をしての感想は、建物を作るのにこんな作業もしていることを知りました。最初作業する前はただ結束線を括り付けるだけで簡単だと思っていました。しかし、実際に作業してみると括り付けかたが難しくて最初はできなかつたが慣れてきたら早くできるようになりました。3人1組で協力して作業を行うことができました。結束線を括り付けて固定器具でまわした時に回しすぎてきれてしまったので次作業をするときはきおつけたいです。

コンクリートの打設体験をして思ったことが、私はコンクリートことをあまりよく知らなかつたので今回の体験をして身につけることができました。最初バイブレーターと聞いて何に使うのだろうかと不思議と思っていました。でも説明を聞いたらくわかりました。とても細かい作業だったのでとても体力を使いましたスライプ実験では自分で作業してみたいと思いました。つぎ作業する機会があったら是非やってみたいです。

今回は私たちのためにこのような時間をいただきありがとうございました。知らなかつた事をたくさん知れて良い経験になりました。

## 5. 條 広暉

平成30年11月28日、佐々木建設様の建設現場を体験させていただきました。場所は、小松島市の田浦改良工事現場でさせていただきました。科学技術高校に入学して、初めての現場体験だったので、緊張していました。けれど、作業員の方の挨拶や作業の説明を聞いているうちに、だんだん緊張がほぐれてきました。挨拶の後、3つの班に分かれて体験が始まりました。

僕は、最初鉄筋の結束をしました。ハッカーという道具で結束線をしめる作業をしました。ハッカーを初めて触ったので、最初は苦労しました。けれど、すぐ慣れて綺麗に速く結束線をしめることが出来ました。作業員の方にも褒められたのでよかったです。僕は、6秒ぐらしかかるのに、作業員の方は、1秒ぐらいでしめていて、驚きました。

次はコンクリートの打設を体験しました。3層に分けて打設を行いました。僕は、2層目をしました。バイブレーターを下の層に10センチくらい入れて、10秒ほどかけて引き抜く作業をしました。バイブレーターが重くて真っすぐ引き抜くことが難しかったです。また、ミキサー車をあんなに近くで見たのは初めてで、コンクリートが実際に出てくるのを見たのも初めてだったので、感動しました。そのあとスランプ試験を見ました。本当は、打設の前にしないといけないというのを教えてもらいました。スランプ試験を見て思ったのは、突く回数や範囲を覚えておかないといけないので、難しそうだと思います。やっている作業員の方は、スムーズにやっていて、凄かったです。

最後は、いくつかの重機に乗りました。はじめ、ハンドガイド振動ローラーでコーンの中を1周しました。結構振動が激しくて回るのが難しかったです。そのあと4tローラーに乗りました。実際乗ってみると高く、体感スピードも速かったです。バックホウには乗れなかつたけど、初めて乗る4tローラーが楽しかったので、よかったです。

今回の現場体験は、全部楽しく、将来の職業を決めるのには、十分な体験になりました。また重機に乗りたいし、色々な道具を使って作業したいなと思いました。今回現場体験をひらいていただき本当にありがとうございました。

## 6.住友由記哉

平成 30 年 11 月 28 日佐々木建設様の平成 29-30 年度 小松島市田浦改良工事現場を体験させていただきました。僕は最初コンクリートの打設体験をさせていただきました。

コンクリートの固まる前の状態を見るのは初めてで、3 層に分けて打設して作っていることに驚きました。バイブレーターを使って型枠の隅の方は数センチ開けて下の層に 10 センチほど入れて空気が出なくなったら 10 秒くらいかけて鉛直にまっすぐゆっくり引き抜く作業を行ってコンクリートを作る作業に衝撃を受けました。

次に小型建設機械(振動ローラー等)操作体験をさせていただきました。体験ではバックホウ、振動ローラー、ハンドガイド振動ローラー、ランマー、振動コンパクター等を操作しました。バックホウは今までに 2 回だけ乗ったことがありました。振動ローラーは見たことしかなくて、実際に運転してみると操作が複雑でした。ハンドガイド振動ローラーとランマーと振動コンパクターは見たことがなくて作業員の方が使い方と機械の説明を丁寧に教えてくださったのでとても分かりやすかったです。

最後に鉄筋の結束体験をさせていただきました。鉄筋に 25 センチずつ赤のマーカーで印を付けて、結束線を斜めに入れてハッカーで結束線を 3 回転させて固定しました。5 回転すると結束線が切れてしまいます。僕は何度も切ってしまって難しかったです。作業員の方は一つの結束線を結ぶのに一秒もかからずに結束していたのが、かっこよかったです。

今回僕たちのために現場体験セミナーを開いてくださりありがとうございました。実習すべてが楽しくてわかりやすく、とても良い体験になりました。僕もこのような職について働きたいという欲が増してきました。将来このような職に就けるように必死に勉強や資格取得に取り組んでいきたいです。本日は、本当にありがとうございました。

## 7.中本翔太

私は 11 月 28 日の水曜日に行われた建設現場体験セミナーに参加しました。セミナーでは 3 班に分かれ、体験させていただきました。

私は初めにコンクリートの打設体験をさせていただきました。3 班に分かれ約 5 人で行動しました。初めての現場体験だったのですが、作業員の方々が丁寧に教えてくださったおかげで、とても早く内容を理解することができました。まず初めにバイブレーターを使いました。型枠から隅のほうは 5 センチほど開けて下の層に 10 センチくらい入れて空気が出なくなったら 10 秒くらいかけてゆっくり引き抜くと教えてくれました。ゆっくりと鉛直に引き抜くのがとても難しかったです。次にスランプ試験でした。スランプ試験では体験ではなく、見学させていただきました。直径 10 センチ、高さ 20 センチの円柱供試体二、2 層に分けて生コンクリートを入れ、8 回突き、木土でたたいて生コンクリートを隅々まで行き渡らせていました。結果のスランプ値は 7.5 センチ、温度 5~35℃で 8±2.5 センチの範囲に入っており、合格でした。

2 番目に小型建設機械の操作体験をさせていただきました。ここではバックホウからランマーなどの様々な機械の操作を行わせてもらいました。機械のスイッチを入れるのに苦労しましたがアドバイスなどをいただきスムーズに行動することができました。

最後に鉄筋の結束体験をしました。小型建設機械の操作体験が長引いてしまい鉄筋の結束体験は途中参加となる形になりましたが、作業員の方々がやさしく丁寧に説明してくださったおかげで皆に追いつくことができました。終わる直前にとてもうまい方に手本を見せてもらいました。それを見て職人だなと感心しました。

この度はお忙し中私たちの現場体験のために時間を割いていただきありがとうございました。今回の

体験では土木についての関心がものすごく高まり、土木関係の仕事に就きたいという気持ちが湧き出てきました。誠にありがとうございました。

## 8.原 圭佑

私は11月28日水曜日に行われた建設現場体験セミナーに参加しました。体験セミナーでは3班に分かれて、体験をさせて頂きました。

私は初めに鉄筋の結束を体験しました。初めての現場体験だったのですが、作業員の方々がやさしく丁寧に教えてくださったおかげで、とてもスムーズにすぐに理解することができました。しかし理解するだけではなかなか上手く結束することが出来ませんでした。ハッカーが思うように回らず困っていた時、作業員の方が「手首をうまく使うと少しの力で簡単に結束できるよ」と実際にやって見せてくれました。それからコツをつかみ、上手く結束できるようになりました。しかし、回しすぎると結束線が切れてしまうということも同時に学びました。この結束作業は数人で行わないと出来ないのも、建設現場ではコミュニケーション力も必要だと思いました。

次にコンクリートの打設を体験しました。ここでは3班に分かれて3層に分けてコンクリートの打設を行いました。バイブレーターをゆっくりと上下させる作業は見た目以上に大変な作業でした。10回ほど上下させただけで腕がパンパンになりました。その作業を普通にこなしている作業員の方を見て、体力と経験の差を感じました。スランプ試験は難しかったが、実際に見ていると理解することができました。様々な所で目にするコンクリートが出来上がるまでにたくさんの工程があったのだと感心しました。

最後に小型建設機械の操作を体験しました。振動コンパクターは最後に止めるときに、片手で持ちながら電源を切るのが難しかったです。バックホウは一度操作したことはありましたが、いざ操作してみると、なかなか自分の思うように出来ませんでした。作業員の方に教えてもらいながら、なんとかやり遂げることが出来ました。しかし、まだまだ自分一人で操作出来るレベルではないので、高校を卒業するまでにマスターしておきたいです。振動ローラーは真っすぐ走ってくれたので想像していたより簡単でした。ランマーは操作するのが難しく、とても筋力が必要でした。

今回はお忙しい中、私たちのためにこのような時間を設けてくださりありがとうございました。今回の建築現場体験セミナーを通して、今までにはなかった知識を身に着けることが出来ました。今後の進路選択の際に生かしていきたいです。

## 9.藤川稜平

私は、平成30年11月28日水曜日に佐々木建設様の現場で実施していただいた現場体験セミナーに参加させて頂きました。私は、今回、現場体験でたくさんのことを学びました。私は、以前から現場で働く仕事に就きたいと思っていたので、今回の体験はとても充実したものでした。

私が、現場体験をして一番印象に残っているのは、コンクリートの打設作業です。バイブレーターを使用し、型枠の隅の方から5cm程開けて下の層に10cm程入れ、そしてコンクリートの中の空気が出てこなくなると、10秒程掛けて真っ直ぐ引き抜く、というものでした。この作業は、コンクリートの強度を高める為のもので、コンクリートの中の空気を無くすことによって、劣化防止や、強度維持にも効果があると聞きました。

また、スランプ試験や、空気量試験のついても教えて頂きました。コンクリートに求められるものは、そのコンクリートの流動性が大きく、施工が容易であること、また、型枠や鉄筋の隅々まで容易に行き渡る柔らかさを持つことだと聞きました。今回のスランプ試験では、スランプ値が7.5cmで、温度5~35℃で、8±2.5cmの範囲に入っていたので、合格でした。空気量試験では、試験装置に3層に分

けて入れ、締めた後、空気量を測った結果、3.8%で、 $4.5 \pm 1.5$  の範囲に入っていたので、合格でした。説明の仕方がとても上手だったので、理解しやすかったです。

他にも、鉄筋の結束や、小型建設機械の操作なども体験させていただきました。

鉄筋の結束では、ハッカーを使って結束線 3 回転して固定しました。現場の方にも色々コツを教えていただいたので、私の納得のいくような締め方が出来たような気がします。小型建設機械の操作体験では、バックホウや、振動ローラー、ハンドガイド振動ローラーや、ランマー、振動コンパクターなどを体験させていただきました。

私は、以前からこのように実際に現場で働くことに興味がありましたが、今回の現場体験セミナーで更に関心出てきました。今回は、貴重な時間を割いて現場体験セミナーを実施していただき誠にありがとうございました。

#### 10.松田充騎

平成 30 年 11 月 28 日の水曜日に佐々木建設様の現場で実施してくださった建設現場体験セミナーに参加しました。体験内容は 3 つあり、鉄筋の結束、コンクリートの打設、小型建設機械操作です。体験は 3 班に分かれて行動し、40 分ほどのローテーションをしていきました。

初めに、鉄筋の結束体験を行いました。25 センチごとに赤のマーカーで印をつけていきます。ここで印をつける時に内側の方につけないと結束する人側からすると見えにくいそうです。結束線は斜めに入れ、ハッカーで結束線を 3 回転して固定します。5 回転してしまうとすぐに切れてしまいます。たった 2 回多く回転させるだけで、こんなにも違いが出ることに非常に驚きました。手首を利用して回転すると上手くできると作業員の方が教えてくださいました。3 人 1 組で行うと無駄な時間が省かれて、協力しながらすることができました。

次に、コンクリートの打設体験を行いました。ここでは 3 班に分かれて 3 層に分けてコンクリートを打設しました。バイブレーターは、型枠から隅の方まで 5 センチほど開けて下の層に 10 センチくらい入れて空気が出なくなったら 10 秒くらいかけて鉛直に真っ直ぐゆっくり引き抜くのがポイントだと感じました。生コンクリートに初めて触ることができた上に、予想以上の柔らかさでした。初めてのことが多く興奮が止まりませんでした。

最後に、小型建設機械の操作体験を行いました。バックホウ、振動ローラー、ハンドガイド振動ローラー、ランマー、振動コンパクターと言った普段では扱うことのできないような機械を操作しました。その中でも私が特に驚いたのは、ハンドガイド振動ローラーです。なぜなら、エンジン音が大きく迫力があり、なにより操作がしやすかったからです。

終わりに、今回のセミナーではとても貴重な体験をさせて頂き、佐々木建設(株)の皆様、本当にありがとうございました。これを機に自分の進路へ役立てていきたいと思えます。

#### 11.宮原崇叶

私は、建設体験セミナーに参加してとても貴重な体験をさせていただきました。現場では、3 つの体験をしました。それらは、私の就職活動に役に立つことばかりでした。

1 つ目は鉄筋の結束です。ハッカーを使って結束線を 3 回転させて固定させるということだけで簡単だと思っていましたが、それが意外にも難しく、苦戦していましたが、現場の作業員の方々が丁寧に教えていただき、最初の時よりも格段に上手にすることができました。この時、私は素直にすごいと思いました。

2 つ目はコンクリートの打設です。時間の関係上、あまり多くは体験できませんでしたが、初めて知

ることばかりでわくわくしていました。コンクリートの打設体験で3層に分けて打設をしました。型枠の中のコンクリートにバイブレーターを10秒ぐらい入れ空気やごみ、水などを出してきれいなコンクリートを作っていました。次に、スランプ試験を見せていただきました。直径10センチ高さ20センチの円柱供試体に、2層に分けて生コンを入れ、8回突き、木槌でたたいて生コンをゆきわたらせる。結果スランプ値は、7.5センチで温度5℃から35℃で8±2.5センチの範囲に入っており合格でした。空気量試験では、3.8パーセントで、4.5±1.5パーセントに入っており、合格でした。土木の仕事ではコンクリートは、とても重要なのでとても良い体験でした。

3つ目は小型建設機械の操作体験では、残念ながらバックホウには乗れませんでした。ランマーや振動ローラーなどの機械を体験しました。振動ローラーでは、作業員の方が分かりやすく教えていただいたので、スムーズに動かせることができました。様々な建設現場に振動ローラーがあるのでその免許を取得したいと思いました。ランマーは、知っていたのですが振動が想像以上に強かったのが印象に残りました。

様々な体験を開催していただきありがとうございました。これらの体験を通して、土木の仕事の大切さが身に沁みました。それと新しい知識を得てこれからの自分の人生に役に立てていきたいと思います。私は自分の進路に悩んでいて、不安でしたが建設現場体験セミナーで学んだことで自分の進路について決めていきたいと思いました。

## 12.石川純花

建設現場体験セミナーに参加して、今まで興味があった事に対してもっと深く知っていきたくて思いました。

鉄筋の結束は、はじめ見たとき、こんなにも細い結束線で支えられるのかと疑問を持ちました。しかし、見本の結束はとても頑丈で驚きました。私がした結束は弱く、ハッカーを回すのが難しいと感じていました。5回も回してしまい切ってしまったりもしました。

コンクリート打設では、1層目を打設しました。バイブレーターは重くて、持っているのでいっぱいでしたが、型枠から隅のほうは5cmほど開けてという動作は、とても力がある動作だと感じました。10秒ぐらいかけて鉛直にまっすぐゆっくり引き抜くのがコンクリート打設のポイントだと聞きました。ですが、難しくてなかなかできませんでした。

小型建設機械操作では、バックホウ、振動ローラー、ハンドガイド振動ローラー、ランマー、振動コンパクター等を操作させていただきました。バックホウは、学校で操作したことがありましたが、その他の小型建設機械は初めて見たものもあり、とてもいい体験になりました。特に、ランマーは振動が強く持つのでやっとなりました。でも、しているうちに少しだけコツがつかめたように感じました。振動ローラーの操作は一番簡単でした。そして、一番楽しかったです。作業員の方が分かりやすく教えてくれたおかげです。

今日は私たちのために建設現場体験セミナーを開催していただきありがとうございます。今まで知らなかったことをたくさん知ることができました。また、土木の職業に就きたいと改めて強く思いました。将来は現場に立ち、地図に残る仕事がしたいです。力がない女性は現場作業には、なかなか入れないと思いますが、男性に負けない強い女性になれるように努力します。そのために、部活動に励み、精神面も肉体面も鍛えていきたいと思っています。今日、経験できたことはこれからたくさんの方で活かしていきたいとおもいます。今日は本当にありがとうございました。

### 13.小林真心

建設現場体験セミナーに参加させていただきありがとうございました。私は、初めにコンクリートの打設をしました。コンクリートの打設では、まず3班で3層に分けて打設しました。バイブレーターは、型枠から隅の方は、5センチほど開けて下の層に10センチくらい入れて空気が出なくなったら、10秒くらいかけて鉛直にまっすぐゆっくり引き抜くのが大切だと聞きました。作業員の方がしているところを見ると、簡単なのかなと思ったけど、自分で実際にやってみるとバイブレーターが少し重くて鉛直にまっすぐ引き抜くのが難しかったです。

次に、小型建設機械操作をしました。バックホウ、振動ローラー、ハンドガイド振動ローラー、ランマー、振動コンパクター等の機械を操作しました。バックホウは、1回学校の実習で乗ったことがあるけど、操作の仕方を忘れていたので、もう忘れないようにしたいです。ランマーは、結構跳ねていたの、まっすぐ行くのが難しかったです。またエンジンは、女子は誰も1発でかけれてなかったので1発でかけることができるととてもうれしかったです。振動ローラーを運転するのはとても面白かったです。

最後に、鉄筋の結束をしました。鉄筋の結束では、ハッカーと結束線を使って結束しました。結びがゆるかったり、結びすぎて結束線が切れたりして、ちょうどいい固さにするのがとても難しかったです。また、4人ぐらいで協力して結束する作業は、印のところから少しずれたり、1番下の所が1番難しく、1番ずれやすかったです。でも、4人で協力できたので良かったです。

今回の建設現場体験セミナーを通して、土木の楽しさや、知識を改めて知ることができたので、とても良かったです。これから始まる進路選択に向けての良い材料になりました。私たちの為に建設現場体験セミナーを実施していただき本当にありがとうございました。

### 14.鈴木あいな

今まで土木関係の仕事は測量のイメージしかありませんでしたが、今回、現場体験セミナーに参加させて頂き、鉄筋の結束や、コンクリートの打設、小型建設機械操作など、様々な仕事があるのだとわかりました。一番印象に残っているのは、鉄筋の結束です。ハッカーの扱いがすごく難しかったです。初めの方は全く上手くいきませんでした。結束の強さが弱く、回しすぎたため結束線が切れてしまいました。結束線の輪は少し長めにするとうまく締めることができるなど、場作業員の方々が優しく丁寧に教えてくださり少しは上達しました。

コンクリートの打設体験では、3層に分けてコンクリートを打設しました。バイブレーターを使用したときにコンクリートが顔に少し飛んできましたが、自分が仕事をしている様な気分になり少し嬉しい気持ちになりました。バイブレーターは垂直にゆっくり引き抜くと良いと教えていただきました。スランプ試験では、円柱供試体に溢れるほどコンクリートを入れていて、大丈夫なのかと思いましたが、木槌で叩くことによって空気が抜け、溢れていたコンクリートが円柱供試体の中に綺麗に収まっていました。少し感動しました。

小型建設機械の操作体験では、バックホウ、振動ローラー、ハンドガイドローラー、ランマーの操作体験をしました。1番楽しかったのは振動ローラーです。コーンに当たるのが怖くて少し手前で止まりましたが、もう少し前に、と言われて前に行くとぶつかりませんでした。私も振動ローラーを使いこなせるようになりたいと思いました。ランマーを操作するときは少し怖かったです。エンジンをかける紐を引っ張ったときに中々エンジンが掛からずに焦りました。エンジンが掛かった後も跳ねる強さがすごく焦りました。

最後になりましたが、今回の建設現場体験セミナーに参加させて頂きありがとうございました。将来の進路の視野が広がったように思います。今回の経験を生かし学校での実習に役立てたいと思います。



本当にありがとうございました。

## 15.真鍋笑莉

私は、11月28日(水)に佐々木建設(株)様の建設現場体験セミナーに参加させていただきました。小松島市田浦改良工事現場に到着したとき、建設現場の作業員の方々がとても温かく迎えてくださいました。

3つある体験のうちまず1つめに体験したのは、小型建設機械の操作体験です。初めに、ランマーのエンジンのかけ方を教えてくださいました。しかし、エンジンをかけるとき紐を引っ張る勢いが弱すぎて、なかなかエンジンをかけることができませんでした。作業員の方にコツを教えてください無事、自力でエンジンをかけることができました。そして、実際に地面を固める作業をしてみると思っていたよりもランマーが激しく動くのできちんと真っ直ぐに進めるのに苦戦しました。

また、バックホウの操作体験もしました。バックホウは、以前学校で経験していたため初めて操作した機械よりもすんなりと操作することができ嬉しかったです。

2つめに体験したのは、鉄筋の結束体験です。私たちは、2人1組のペアになって作業をしました。結束線を斜めに入れ固定器具で結束線を3回回して固定しました。ペアの子に、鉄筋を持って固定してもらっているととてもやりやすかったです。しかし、慣れてきて結束線を3回以上回すと結束線が切れてしまいました。何度も回したらきつく締まるだろうと思っていたのですが、回しすぎると切れてしまうということ学びました。

最後に体験したのは、コンクリートの打設です。3班に分かれて、3層に分けてコンクリートを打設しました。バイブレーターがとても重たくて鉛直に真っ直ぐにゆっくり引き抜くのがとても難しかったです。作業員の方に一緒に持っていただき、無事作業を終えることができました。

本日は、このような建設現場体験セミナーを開いてくださり本当にありがとうございました。今回、体験してみて作業員の方がとてもいねいに教えてくださいとてもわかりやすかったです。将来の進路選択のための良い材料になりました。本当にありがとうございました。

## 16.阿部陽平

僕は、11月28日に行った建設現場体験セミナーで、今まで知らなかった事が沢山学べました。

最初したのは、小型建設機械の操作体験でした。バックホウや振動ローラー、ランマーなどは、自転車で走っている時によく見てきたけれど、体験を初めてしてみても地面を押し固める物だと知り驚きました。ランマーを操作したときは思ったより振動が大きく前に進みにくかったので難しかったです。またバックホウは、学校でコースを決める時に少し体験しただけだったので、操作の仕方を忘れていました。しかし、前にいた2年生が凄く上手だったので恥ずかしかったです。しかし、現場の方が分かりやすく説明してくれたので、あまり失敗なく体験することができました。それに比べ、ハンドガイド振動ローラーや振動コンパクターは、操作の仕方が簡単だったのでとても楽しかったです。

次にしたのは鉄筋の結束でした。初めの方はとても難しいと感じていたけど結束をする度にスピードが上がり上手くできたと思います。しかし調子に乗って結束線を5回転ぐらい巻いて切れてしまったのが反省点です。最後は皆と協力して鉄筋を結束したとき誰一人さぼらず一生懸命していたので小型建設機械を操作したときは違う楽しさを感じました。体験を終えた後に現場の方が本当はもっと大きな鉄筋を一人ですると言っていた事が本当に驚きました。

最後にコンクリートの打設をしました。バイブレーターは後ろで見ていて簡単そうだと思います。しかし、いざやってみると、とても重くて終わった後腕が凄く疲れていました。その時、現場の方は毎日大変な作業をされていてすごいと思いました。スランプ試験は、覚えることが多かったので話について

いくのがとても大変でした。

僕は、この体験をするまであまり土木に興味がありませんでした。ですが体験してみて興味が出てきたのでいい体験をさしてもらえました。最後になりましたが為になる現場体験セミナーを開いてくださりありがとうございました。

#### 17.木村 空

僕たちは平成 30 年 11 月 28 日水曜日に建設現場体験セミナーに参加させて頂きました。佐々木建設株式会社様の平成 29 年～30 年度、小松島市田浦改良工事現場でいろいろな貴重な体験をさせて頂きました。現場では 3 班に分かれて作業を行いました。

まず僕の班は、小型建設機械(振動ローラー等)の操作をさせて頂きました。僕の叔父が鹿島道路に勤めていて、写真や動画では振動ローラーやランマーを見たことがありましたが、実際に操作するのは初めてで少し緊張しました。操作はとても難しく、上手く出来ませんでした。また、バックホウの操作体験では、一度授業で操作実習をされていて少し覚えていたのでスムーズに出来ました。道路を作るのには、まず地盤をしっかり固めることが大切だと現場の方に教わりました。

次に鉄筋の結束作業をしました。この体験では鉄筋に 25 センチずつ赤のマーカーで印をつけ、結束線を斜めに入れ、固定器具で結束線を 3 回転して固定した。しかし、5 回転するとすぐに切れてしまい何回もやり直しました。5 人 1 組で協力して作業を行うと上手く出来ました。この作業はコンクリートの橋を建てる土台となるので、真っすぐ強く作ることが大切だと思いました。また、本当に橋の土台となるのは、もっと大きなものと知り、しかもそれを一人で結束すると知りとても大変だと思いました。

最後はコンクリートの打設体験をしました。まず、バイブレーターでコンクリートの中の空気を抜きました。その時のポイントは、型枠から隅の方は 5 センチほど開けて下の層に 10 センチくらい入れて空気が出なくなったら 10 秒くらいかけて鉛直に真っすぐゆっくり引き抜くことだと学びました。コンクリート流す前にスランプ試験を行い合格しなければなりません。

最後に建設現場体験セミナーに参加させて頂きありがとうございました。この体験セミナーに参加して建築物を建てるのはとても大変だと思いました。いつも当たり前に使っている道路や橋を作るのがあんなに大変だと知ることができました。これから益々寒くなりますがお身体に気を付けてください。この度は本当にお世話になりました。

#### 18.河野拓海

僕たちは平成 30 年 11 月 28 日水曜日、建設現場体験セミナーに参加させて頂きました。佐々木建設株式会社様の平成 29-30 年度小松島市田浦改良工事現場で、いろいろなことを体験しました。体験は 3 班に分かれて実施し鉄筋の結束とコンクリートの打設、小型建設機械(振動ローラーなど)の操作に分かれました。

僕の班ははじめに鉄筋の結束を体験しました。この体験では、25 センチずつ赤のマーカーで印をつけ、結束線を斜めに入れ、固定器具で結束線を 3 回転して固定しました。結束線は 5 回転ぐらいするとすぐ切れてしまうので慣れるまで何度も切ってしまいました。鉄筋の結束は支える人と結束する人がいるので 3 人で協力しながら行うとうまくできました。しているうちに段々コツが掴めて、結束線の輪を少し長めにして 3 回転する部分の余裕を残すとうまく締めることができました。

次にコンクリートの打設体験をしました。ここでは 3 班に分かれて 3 層のコンクリートの打設をしました。バイブレーターは型枠から隅の方は 5 センチほど開けて下の層に 10 センチくらい入れて、空気が出なくなったら 10 秒くらいかけて鉛直にまっすぐゆっくり引き抜くのがポイントだということが分

かりました。スランプ試験と空気量試験は見学だけでしたが、スランプ値は7.5センチで温度5~35℃で8±2.5センチの間に入っており合格で、空気量は3.8%で4.5±1.5%に入っており合格でした。

次に小型建設機械の操作体験をしました。バックホウ以外は操作したことがなく不安でしたが、作業員の方々が丁寧に教えてくださったのですぐに操作方法が分かり安全に操作することができました。

最後に今回、建設現場体験セミナーを開催して頂きありがとうございました。この体験セミナーに参加して、建設物を建てるのはとても大変で時間がかかることが分かりましたが、

建設業に興味を湧き将来の就職の参考になりました。この度は本当にありがとうございました。

## 19.谷 大哉

僕は初めて実際の現場で体験しました。3つの体験をさせてもらいました。

1つ目はバックホウや振動ローラー、ハンドガイド振動ローラー、ランマー、振動コンパクターなどを操作しました。初めての操作でとても緊張したけど、うまくできました。バックホウの操縦は学校で1度体験していて、このセミナーのときは指導してくださったことがすぐにできて楽しく操縦できました。また、ランマーの操縦はとても大変でした。手がとてもゆられました。あと、エンジンをかける時に線を強く引かないとエンジンがかからないのでとても苦戦しました。振動ローラーはたくさん種類があり場所に適したローラーを使うことを初めて知りました。

2つ目は鉄筋の結束をしました。これも初めてだったけど作業員の方がわかりやすく教えてくださったため、すぐに理解できました。でも、結束線をハッカーでまわす時気づいたことがあります。それは結束する時ハッカーを回しすぎないことです。回しすぎると、結束線がちぎれてしまってうまく結束できないからです。班で長方形に鉄筋を結束線でうまく組み立てることができました。

3つ目はコンクリート打設をしました。コンクリートを3層に分けて打設しました。打設する時にバイブレーターと言う道具を使いました。バイブレーターは層の中の空気を抜く道具と知りました。下の層に10センチぐらいバイブレーターを入れ空気を抜き、空気が出なくなったら10秒ぐらいかけてまっすぐゆっくり引き抜く作業を体験しました。初めてだったけど作業員の方に褒めてもらい、うれしかったです。

今までにしたことのないたくさんの体験ができ、知らない事をたくさん学べてよかったです。この体験セミナーを受けて建設業の意識が高まりました。今日はお忙しい中、僕たちのためこのような体験を作ってくださいありがとうございます。この体験で学んだことを忘れずにこれからもがんばってまいります。

## 20.濱崎歩夢

建設現場体験セミナーに行く聞いてどんなことが体験できるのだろうと、とても楽しみでした。

現場について周りを見てみると、普段の生活の中で見たことのあるものや見たことのないものがあり、とてもわくわくしました。

僕はまずコンクリートの打設体験をしました。3班に分かれてコンクリートを3層打設しました。僕は2層目を担当しました。バイブレーターは、型枠から5センチほどあけて、下の層に空気を入れて空気が出てきてから、ゆっくりとまっすぐ引き抜くと上手くいくという事が知れました。

その次に、小型建設機械の操作を体験しました。バックホウでは、学校で一度だけ乗った事があったのですがあまり操作方法を覚えていませんでした。けれど、担当の方が丁寧に教えてくださったのでスムーズに操作することができました。その後、担当の方が乗って操作しているのを見てとても操作が早くて驚きました。ランマー、振動コンパクターは、テレビなどで見た事があり1度やってみたくて

いました。いざやってみると操作は簡単だけど少しでも気を抜けば大怪我をするなど思いました。僕はバスケット部の腕のトレーニングをそれなりにやっているのに、操作し終わった後結構、きつかったです。これを暑い中や寒い中、長時間操作するとなるととてもきついただろうなど思いました。

その次に、鉄筋の結束体験をしました。見ていると簡単なのかなと思ったけど、いざやってみるととても難しかったです。先輩や、担当の方に教えてもらいながら、結束作業の回数を重ねていくうちに上手くできるようになり嬉しかったです。最後に時間が少し余ったので、プロの技をみせてもらいました。1つの結束に、かかる時間がほしい2秒くらいで驚きました。プロの方の結束は、早くて丁寧だったのですごいと思いました。

今日はお急がしい中、僕たちのためにこのような体験できる機会を、作っていただき本当にありがとうございました。この体験を今後に活かせるように、がんばります。

## 21.森景陽大

佐々木建設(株)様の小松島改良建設現場の建設現場体験セミナーに参加して、3つの班に分かれて体験し、私が一番印象に残ったところは、鉄筋の結束作業です。この体験では、最初、職人の方が手本を見せてくださると、とてもすらすら作業していて簡単そうだと思います。でも、実際に作業をしてみると、手袋で結束線が滑ったり、3回転する部分の余裕がなかったり思っていたより難しかったです。でも、何回かやっていくうちにコツが分かっていって最終、結束線を簡単に固定することができました。

コンクリートの打設作業では、3層に分けてコンクリートを打設しました。バイブレーターで生コンクリートをやわらかくする時、機械が意外に重くて職人の方が一緒に支えてくれないと2層目にいくとき10cmくらい1層目にいれてゆっくり引き抜くことができませんでした。

スランプ実験では、直径10cm、高さ20cmの円柱状の筒に、2層に分けて生コンクリートを入れ、木のハンマーでたたいて隅々までゆきわたせる試験がありました。試験の結果、スランプ値7.5cmで温度5~35°で8±2.5cmの範囲に入っていたので合格でした。そのほかにも、2つの試験があってこの3つの試験が合格しないとそのコンクリートは打設できない結果になってしまいとても厳しそうだと思います。

小型建設機械の操作体験では、ハンドガイド振動ローラー、ランマー、振動コンパクターなどの操作体験をしました。その中でも、バックホウの時に、作業員の方が優しく丁寧に教えてくださいました。振動ローラーでは、見た目は遅そうだったけど、運転してみると思った以上に速くてまた、車に似た機会を初めて運転したのでいい経験になりました。ランマーでは、動いた時に、体もっていかれそうで驚きました。

このように、建設業界の方々の大事な時間を使っていただき本当にありがとうございました。この経験は自分の進路選択するときの参考にして、今後の学校生活にいかしていきたいです。

## 22.四宮ひなた

佐々木建設(株)様の平成29-30年度小松島市田浦改良工事現場で、一番初めに鉄筋の結束を体験しました。しかし、ハッカーをうまく回すことができず苦戦しました。この体験が終わるときに最後の1回やってみようと言われて、結束線を丁寧にハッカーで回すと、とてもうまく結束ができました。うれしい気持ちになり達成感でいっぱいになりました。また鉄筋の結束をする機会があればスムーズにうまくできるように頑張りたいです。

コンクリートの打設をした際は、バイブレーターを使って腕が痛かったです。空気がなくなってからまっすぐゆっくりバイブレーターを引き抜くのがポイントと聞いたのですが、それが難しかったです。

「現場で働く人は結構力もいるのだな」と感じました。

スランプ試験や空気量試験は、作業員の方が慣れた手つきで試験していてかっこいいなと思いました。もし生コンが現場で合格しなかったらどうするのだろうか？と新しい疑問も生まれました。

小型建設機械（振動ローラー等）操作では、はじめて操作する機械が多くとてもいい勉強になりました。ランマーのエンジンをかけるのが、とても難しくかけることができなかつたので、また体験する機会があればその時は自分でエンジンをかけられるようになりたいです。

振動ローラーは乗っているだけでも楽しく、さらに前に移動させたりうしろに移動させたりするのがとても楽しくていつまでも乗っていきたくまりました。

バックホウは学校でも乗ったことがあるのですが、乗る前も乗っているときもドキドキワクワクしてとても楽しかったです。もっとうまく操作できるようになりたいと思いました。

今回は私たちのために現場体験セミナーを開いていただきありがとうございました。今まで以上に土木に興味をわき、もっと勉強したいと思うようになりました。将来のためにもとてもいい体験になりました。お世話になりました。

#### 24.森本美玖

平成 30 年 11 月 28 日水曜日、小松島市にある佐々木建設様の建設現場に行きました。現場では、鉄筋の結束、コンクリートの打設、小型建設機械の操作をしました。

鉄筋の結束体験では、マーカーで印をつけ、固定器具のハッカーで結束線を回して固定させました。回しすぎると結束線が切れてしまうので、想像していたものよりも難しく感じました。何回も練習していると、3 回転か 4 回転ぐらいが丁度良い回数のように思いました。最初に結束線の輪を少し長めにしておくとうまく結束することができました。

コンクリートの打設体験では、3 層に分けてコンクリートを打設しました。バイブレーターはどのぐらいの深さでやればよいのかが分からず上手くできませんでした。バイブレーター自体が大きく重かったので、垂直にゆっくりと持ち上げるのが大変でした。スランプ試験と空気量試験はやってはいませんが見学していて、とても細かいところまで試験されていて驚きました。スランプ試験は、直径 10 センチ、高さ 20 センチの円柱供試体に 2 層に分けて生コンを入れ、8 回突いて、木槌で叩いて生コンを隅々までゆきわたらせていました。結果は、スランプ値 7.5 センチ、温度 5~35℃で 8±2.5 センチの範囲に入っており合格でした。空気量試験は、試験装置に 3 層に分けて 25 回ずつ突き、木槌で叩き締めてふたをして空気量を計りました。結果は 3.8%で 4.5±1.5%の範囲に入っており、合格でした。

小型建設機械の操作体験では、バックホウ、振動ローラー、ハンドガイド振動ローラー、ランマー、振動コンパクター等を体験しました。バックホウは学校の実習で 1 度乗ったけれど、それ以外の建設機械は使ったことがありませんでした。ランマーのエンジンをつけるのが案外難しく、なかなかつきませんでした。振動コンパクターはランマーよりも扱いやすく感じました。どの機械も操作を覚えていれば、安全に扱うことができるので操作をしっかりと覚えておこうと思いました。

今回、現場体験セミナーに参加してみて、初めてのことが多くて戸惑いもしたけれどそれ以上に学ぶことも多かったです。作業員の方々が丁寧に指導してくださり、作業の手順を把握することができました。このセミナーに参加したおかげで建設関係の仕事を目指してみるのも良いかもしれないなと思えました。これからも建設や土木のことをたくさん学んでみたいです。私たちのために体験セミナーを行ってくださりありがとうございました。

## 25.相原 心

僕はこの建設現場体験セミナーに参加して自分の知らなかったことがたくさんあってとてもいい経験になりました。

鉄筋の結束では、最初にペンで 25 センチずつ印をつける作業をしましたが、低い姿勢での作業だったので腰が痛くなって、こんな風な作業を毎日しているのかと思うと尊敬の意が湧き上がってきました。次は、その鉄筋に結束線をハッカーで、3 回転させて固定する作業をして僕は 3 回転以上してしまっただけで結束線をだめにしてしまいました。そんな僕に佐々木建設の方は「そんなに焦らなくてもいいよ、ゆっくりやっっていこう。」と、優しく励ましてくださいました。その後もそばで丁寧に教えてくださり、マスターすることができました。

次はコンクリートの打設体験をしました。空気を抜くためにバイブレーターを使用しましたが、とても重くて次の日もちょっと筋肉痛で痛かったです。使用しているときもそばで作業員の方が支えてくださっていたのでとても助かりました。現場での作業は助け合いが大切だなと思いました。それが終わった後、スランプ試験、空気量試験を見学しました。試験をするための道具にコンクリートを詰め込むスピードが速くてさすがだなと思いました。どの試験も結果もきちんと範囲内に収まっており合格だったので思わず拍手しました。

最後にバックホウ、振動ローラー、ハンドガイド振動ローラー、ランマー、振動コンパクターの操作体験をしました。バックホウは、したことがあったので乗りこなせました。振動ローラーは、操縦がうまくいったので褒めていただきました。ハンドガイド振動ローラーと、ランマー、振動コンパクターはあまりの強さに体を持って行かれそうになりました。でもこのような建設機械を簡単に扱っていた作業員の方々はきっとかなりの努力をされてきたのだと思いました。

今回の体験セミナーに参加してみてどの体験もやりがいを持ってできました。こんな気持ちで仕事ができるのかと思うとますます土木関係の仕事に興味が出てきました。

このようなセミナーを開催して下さりありがとうございました。

## 26.圓藤翔瑛

11 月 28 日に佐々木建設様の手がける小松島市田浦改良工事現場に現場体験にお邪魔させてもらいました。体験では 3 つのグループに分かれてそれぞれの作業を行いました。

僕のグループはまず初めにコンクリートの打設作業をしました。最初は口頭で説明されてもあまり理解できなかったのですが、実際に自分でバイブレーターをやってみるとコンクリートの空気が抜けていく感覚が伝わってきました。1 層と 2 層と 3 層に分かれて 3 つのグループに分かれて作業したのですか、僕は 2 層目をやらせていただきました。最後にみんなで表面の仕上げをした結果、指で押したくなるくらい平らで滑らかな表面に仕上がりました。

2 番目に小型建設機械(振動ローラー等)の操作をしました。現場にある機械の中で見たことあるのは何個かあったのですが実際に操作したことがあるのはバックホウだけでした。なかでも 1 番難しかったのはランマーでした。なぜ難しかったかというと操縦が難しかったからです。2 番目に難しかったのは振動コンパクターでした。この機械も操縦するのが難しく思ったところに行ってくれなくて大変でした。

最後に鉄筋の結束体験をしました。25 センチずつ印をつけて、鉄筋同士を結束線で固定していくのですが、その時に使ったハッカーという道具は結束をねじって固定する道具なのですが、5 回転以上させると切れてしまうのでとても難しかったです。何回か体験をしていく中で、コツが掴めて簡単に行うことができました。

僕は体験させてもらった中で、最後にした鉄筋の結束が一番楽しかったです。なかなかいい速さで結束

できていると思っていたのですが、プロの速さにははるかに及ばず、すごいなと思いました。

お忙しい中建設現場セミナーを実施していただきありがとうございました。

学校ではできない貴重な体験ができ将来建設会社関係の仕事に就職したいと思う気持ちがよりいっそう深まりました。ほんとうにありがとうございました。

## 27.大田賢哉

11月28日(水)に小松島市田浦改良工事現場の建設現場体験セミナーに行きました。行く前までは、どんな所でどんな人たちがいるのか少し不安なところもありました。ですが、いざ現場へ行ってみると、キレイに整地された場所で、みんなとても優しいひとたちでした。そしてその現場には見たことのある機械や見たことのない機械までたくさんありました。

ぼくはまずランマーという機械を体験させてもらいました。僕の中ではランマーが一番印象に残っています。その理由は、まず見た目です。ぼくは見た時にすごく不安定な機械だなと思っていて、本当にあんな機械で地面を締め固めることができるのかと思いました。そしていざ使ってみると、まずエンジンのかけ方も難しかったのですが、それ以上に操作のほうが難しかったのを覚えています。なぜなら、ランマーはあまり自分で動かず、ほとんど人が押して動かす機械だったからです。しかも、一本足なのでバランスをとるのも難しく、一番怖かったのは足に落ちてくるのじゃないかということです。でも、指導者の方がわかりやすく教えてくれたおかげで怪我することなく、無事、小型建設機械操作を終えることができました。

ぼくはこの現場体験セミナーを終えて思ったことは、よりいっそう建設関係の仕事につきたいことです。やはり実際に行動してみないとわからないこともたくさんあり、そのおかげで気持ちがすごく強くなりました。なので、ぼくは将来、日本を代表するような建設関係の人になりたいです。

この度はお忙しい中、学校ではなかなかすることのできない貴重な現場の体験をさせていただき本当にありがとうございました。この日学んだことは忘れずに今後の生活に生かしていけたらなと思っています。また機会があれば参加してみたいです。これからは寒くなりますが、体に気をつけて安全にお仕事を頑張ってほしいと思います。この度は本当にありがとうございました。

## 28.塩田那瑠

11月28日水曜日、佐々木建設様のところに現場体験に行って、初めは、土木関係の仕事はどのようなことをするのだろうとまったく分かりませんでした。でも今回の体験で少し分かった気がします。

まず初めに僕の班は、コンクリート打設体験をしました。見ているだけでは、あまり何をしているのか分からなかったけど、コンクリートの様子がどんどん変わっていき、最後には、とても滑らかになっていたのが驚きました。コンクリートの表面を平らにするのがとても難しかったです。バイブレーターは、すごい手さばきですがだなと思いました。スランプ試験は、たたく回数もしっかり固定されていて、とても早く正確に合格を取っていて感動しました。

次に、小型建設機械の操作体験をしました。僕は初めにランマーを体験しました。現場の方が、簡単そうにやっていたので油断していたのですが、とても振動が大きくて制御が難しかったです。次に、ハンドガイド振動ローラーをしました。思ったより早く動くので驚きました。振動ローラーは、隣に現場の方が乗ってくれていたのが、安心感がすごかったです。前があまり見えないので苦戦しました。振動コンパクターは、エンジンがなかなかかからずあせりました。最後のバックホウは、とても丁寧に教えてくれてすごく分かりやすかったです。しっかり土を運ぶことができました。

最後に鉄筋の結束をしました。初め、結束のやり方がわからずにいると、練習していた先輩が教えて

くれて、何とか結束することができました。結束線の輪を少し長めにして、3回転する部分の余裕を残すと、うまく締められることがわかりました。結束体験では協力しながら作業するということが学べました。

このような体験をさせていただいてありがとうございました。やはり土木の仕事はとても力仕事が多いなと思いました。この日学んだことを、今後生かされればいいなと思います。

## 29.木藤未久

私は、今回の現場体験で始めて学ぶことがたくさんありました。

まず私は、鉄筋の結束体験で結束線をハッカーで固定する作業をしました。最初は難しく上手くハッカーを使いこなせませんでした。作業員の方々が、優しく丁寧に教えてくださり、回数を重ねるごとに上達することができました。

次に、コンクリートの打設体験では、3層に分けてコンクリートを打設し、バイブレーターで空気を出す作業をしました。バイブレーターは重くて少し大変でした。自分が普段暮らしていてコンクリートを毎日欠かさずとっていいほど目にしますが、その目にしてきたコンクリートに重いバイブレーターを使っていると思うとありがたい気持ちがすごいです。そして、コンクリート打設体験の後、コンクリートのスランプ試験と空気量試験を見学しました。コンクリートにも色々な試験をしなければならないということを知りました。

最後に、5つの小型建設機械の操作体験をしました。ランマーと振動コンパクターサイズは小さなのにすごく重く思うように動きませんが、女の子なのですが、ランマーのエンジンをかけることができ嬉しかったです。振動ローラーは、機械が大きいので乗って操縦をしていると、少し車を運転しているようでした。良かったですし今回の体験で、一番印象的でした。そして、バックホウでは、学校で一度乗ったのでその経験を生かし上手くできたように思います。しかし、学校で乗ったバックホウよりもサイズが大きくもっと本格的でドキドキしました。

この度は、このような貴重な建設現場体験セミナーをしていただきありがとうございました。私は、将来の夢がまだはっきりと決まっていらないのですが、今回させていただいた体験で、将来どのような仕事にするか、とても参考になりました。工事現場を見るだけでなく自分が、実際に操縦したりしてどのくらい大変なのかを体で感じ、予想外なものもあったのでちゃんと知ることができて良かったです。これからの、学校生活や将来の仕事で生かし、日本に暮らす人々の役に立てる人材になれるようにがんばります。

佐々木建設株式会社の皆様本当にありがとうございました。